

紀の国森づくり基金活用事業(第2回公募分)採択の概要

活用の方向性別の選定

活用の方向性	応募件数	応募額		主な事業内容
		金額(千円)	シェア(%)	
1 森とあそぶ・まなぶ	5件	5,787	51.6	・森林・林業と山村の民俗を描いた墨画を冊子に編集し、県内小中学校への配布と共に林業教室を実施。 ・紀州桧のブロックを作成し、子ども達の「造形づくり」や「あそびづくり」に活用
2 森をつくる・まもる	3件	3,435	30.6	廃棄物処理完了地の自然植生による森林復元 病院建設時の岩盤切取法面の自然植生による森林復元
3 森をいかす	1件	2,000	17.8	獣害や雑草の被圧に強いと言われているヒノキの実証実験
4 提起	0件	0	0.0	
計	8件	11,222	100.0	

注) 複数の方向性を含んだ事業があるため、応募件数とは一致しない。

団体、市町村別の選定状況

地 域		応募件数	応募額		備 考
			金額(千円)	シェア(%)	
団体等	NPO法人	4件	4,952	44.1	
	その他任意団体等	4件	6,270	55.9	
市町村		0件	0	0.0	
計		8件	11,222	100.0	

公募概要

公募期間 : 平成19年9月18日(火)~平成19年10月22日(月)

応募総数 : 8件 (うち市町村は0件)

応募額 : 約11,222千円

平成19年度 紀の国森づくり基金活用事業(第2回公募分)の採択

応募団体	応募事業名	備考
NPO法人 トライ	「紀州ドミック」の作製	
隅田地区開発対策委員会	丸高山周辺整備	
和歌山県木炭協同組合	木の国「森林と炭焼きの文化」継承	
NPO法人 紀州茶がゆ	熊楠の森再生	
紀州木の実の会	社会保険紀南病院南側法面への植栽工事	
(特)熊野本宮	熊野の森癒しの空間づくり	
(特)和歌山芸術文化支援協会	「森のちから」アーティストの滞在制作による森の魅力の文化的発信	
新宮市森林組合	低コスト造林試験林造成	